

お招ひのもり



学校ホームページ：<https://hokuto.ed.jp/oono-syo/>

【重点教育目標】
「何事にも意欲的に取り組み
自分の考えや思いを伝え合う子の育成」



よさを見つけ伸ばす

北斗市立大野小学校 校長 本庄伯幸

25日間の夏休みが終わり、2学期が始まった8月21日、体育館に集まった全校児童の顔を見回して、どの子ども一段とたくましくなったと感じ、当たり前のことですが、「子どもは学校が休みであろうと日々成長を続ける存在である」ことを実感しました。

この間、ご家庭に置かれましても子どもたちの家庭や地域における「学びのつなぎ」に様々なご配慮をいただきましたことに心より感謝を申し上げます。

よさをほめる→個性の発見→個性の尊重 そして「自己肯定感」へ

始業式に当たり、子どもたちにお願ひしたことがあります。それは、「自分の良いところをたくさん見つけてほめてあげられる子どもになろう」ということです。

勉強やスポーツに限ったことではありません。

「僕は生き物を大切にしているところです。」とか、「誰とでもすぐ仲良くなれます。」など、人の「よさ」はさまざまたくさんあります。

そこを見つけて、胸を張れる子どもになってほしいのです。

こういうことが、これからの子どもたちに求められる「個性の発見」とか「よさや可能性の伸長」、「自己肯定感の醸成」などの実現につながるのではないのでしょうか。

もし、自分のよさをたくさん見つけてほめてあげることができるようになった子は、「今度は友達のよいところをたくさん見つけてほめてあげられる子どもになろう。」とも言いました。

自分と同じように、友達のよさを見つけて認められる子どもは、「個性の発見」から「個性の尊重」へと成長するはずです。自分を大切にできるし、それと同じくらい他の人を大切にできるようにする。

それはこれからの「多様性の時代」を生きるうえでとって大きな力になるでしょう。

ご家庭でも、「ほめる」「みとめる」ことは大事です。

もちろん、何か適切ではない行動があったときにはそれを諫めることも必要ですが、ともするとダメ出しになってしまいがちです（これは自分の父親としての経験上…）。

ダメを出すのではなく、よさを見つけるのは親の視点としても大事なことだと思いませんか。

終わりに…

二学期早々、道内では経験もしたことのないような猛暑に見舞われ、先日はショッキングな報道も飛び込んでまいりました。

同じ教育に携わる者として胸が痛みますし、同時にお子様を預かっていることへの責任も痛感しました。

まだまだ暑い日が続きます。

学校でも子どもの安心安全をしっかり担保しながら教育活動を進めますが、ご家庭に置かれましてもお子様の体調管理等にご留意いただきますようお願いいたします。

日・曜日		9月の行事予定
1	金	街頭指導 水泳学習サポート教室 委員会 立ち止まり訓練
2	土	
3	日	北斗市PTAミニバレー大会
4	月	二計測（1～3年）
5	火	全校朝会 二計測（4～6年） ALT3・4年
6	水	水泳学習4年 ALT5・6年、3-1 視力検査（1・2年）
7	木	視力検査（3・4年）
8	金	水泳学習3年 居住地交流1年 視力検査（5・6年） サポート教室大野浜分地区交流会
9	土	
10	日	
11	月	演劇鑑賞5・6年
12	火	ALT3・4年 パートナーティーチャー来校
13	水	4時間授業 ALT5・6年
14	木	4時間授業
15	金	街頭指導 演劇鑑賞1～4年
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	食育（1-1） ALT3・5年
20	水	宿泊研修1日目（5年） ALT4・6年
21	木	宿泊研修2日目（5年）
22	金	
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	居住地交流1年
26	火	食育（1-2） ALT3・4年 スクールカウンセラー来校
27	水	ALT5・6年
28	木	避難訓練（火災）
29	金	クラブ 前期通知表配付
30	土	

2学期スタート

8月21日(月)、学校に元気な子どもたちの姿が戻ってきました。1学期終業式に夏休みの楽しみなことを話していた子どもたちは、25日間の夏休みに、いろいろな経験や体験をしたのか、少したくましくなったように感じました。

始業式では、校長先生から、勉強やスポーツ、あいさつなど、自分のよいところを見つけようと、「自分のよさをのぼす」ことについてお話がありました。さらに、自分だけでなく、友だちのよいところを見つけることもがんばろうと話がありました。お互いのよさをたくさん発見できる2学期になればうれしいですね。



一学期の終業式での
発表の様子

休み中も毎日コツコツと

7月27日(木)、28日(金)の2日間、夏休み学習会がありました。子どもたちは夏休みの宿題などを持参し、集中して学習に取り組む様子が見られました。

2日間でのべ275名の子どもたちが学習会に参加しました。

学習は、毎日の積み重ねが大切ですので、子どもたちが自ら学びを進められるよう、学校の授業を工夫していきたいと考えています。



朝から元気に1、2、3、4

7月27日(木)～31日(月)の5日間、意富比神社で上町町内会の主催でラジオ体操が行われました。

今年度は、町内会の方が参加を呼びかけるポスターを作ってください、各学級で声をかけたところ、毎日20名ほどの子どもたちが参加しました。

7月9日に北斗市総合体育館で開催されたラジオ体操コンクールに参加した子どもたちが前に出て、お手本を披露していました。

最終日には景品が配られ、参加した子どもたちは満足した表情を浮かべていました。

町内会の皆様、準備などありがとうございました。



思いやりの心をもって

8月24日(木)、6年生を対象に認知症サポーター養成講座が行われました。

認知症について、ゲストティーチャーの方から説明を受け、6年生の子どもたちは集中して話に聞き入っていました。

認知症の方へのかかわりで大事なことは、無理に思い出させるような働きかけをするのではなく、相手の立場に立って考え味方になって助けてあげるなど、思いやりの心の大切さを考える機会となりました。

最高学年として、下の学年への思いやりにつなげてほしいですね。



<ご注意ください>

- ・2学期が始まって1週間がたちましたが、今週午後の日課を中止するなど、異常な暑さへの対応をすることになりました。来週も、例年に比べると高い気温になる予想となっているため、学校では、体調に不安を感じた時の対処法など指導をしていますが、体調管理について、生活リズムを整えるなど、ご家庭でも確認をお願いします。